



IELTS 対策講座の体験談①

LINGO受講者の講座にてスコアアップの役に立った事やご自身の勉強方法についてご紹介します。

Kさん (大学生)

受講講座 : IELTS Course 5.5

Overall 5.0 (L5.5 R4.5 W5.0 S4.0) ⇒ Overall 5.5 (L5.5 R5.5 W5.5 S6.0)

1. LINGO受講前はどのような対策を行っていたか教えてください。

IELTSの過去問や参考書を解いていました。readingは、単語が重要だと考えていたので、単語は毎日欠かさず暗記することを心がけていました。

2. LINGOにて受講を決意したきっかけを教えてください。

大学院の受験のため、独学ではなく一度IELTS対策講座を受講してみたいと思ったため。
また、購入した単語本の中に入っていたチラシを見て、信頼できる場所だと思ったからです。

3. 各セクションについて教えてください。

・ Listening

- 講座内容でスコアアップの役に立ったと思うことをお書きください。
→ ディクテーション、キーワードの掴み方のコツ
- 講座外にご自身で行った勉強で役立ったと思うことをお書きください。
→ 少し変わった勉強法なのですが、youtubeで好きな海外系や語学学習向けのyoutuberを見つけて、毎日見るようにしていました。
お気に入りyoutuberさん→華音チャンネル 元英国在住者 英語での会話で、speaking やlistening対策
英語のそーたさん 英語学習の勉強法について学べる 発音講座 (アメリカ式) が非常に分かりやすい。

・ Reading

- 講座内容でスコアアップの役に立ったと思うことをお書きください。
→ 毎回のreadingの課題、独学では、モチベーションを保つことが難しかったため、毎回の課題が励みになった。
- 講座外にご自身で行った勉強で役立ったと思うことをお書きください。
→ BBCのニュースを毎日30分くらい目を通していました。InstagramやTwitterでもフォローして、目に入ったら読むように心がけていました。

・ Writing

- 講座内容でスコアアップの役に立ったと思うことをお書きください。
→ 添削が助かりました。不明な点は担当の先生にお聞きすることができたので、英語学習が非常に捗りました。
- 講座外にご自身で行った勉強で役立ったと思うことをお書きください。
→ アイディーというネットの添削サービスを使っていました。毎日定期コース+解説付きを利用していました。
毎日ライティングをするという癖付けにも役に立ちました。

・ Speaking

- 講座内容でスコアアップの役に立ったと思うことをお書きください。
→ have been など、少し言い方に工夫をし、色々な表現を知ってるアピールをするというアドバイスを意識することで、表現力が上がった気がします。
- 講座外にご自身で行った勉強で役立ったと思うことをお書きください。
→ 友人と週3回くらい一緒にスピーキングをpart1-3まで、各一回ずつ練習していました。

4. LINGOに通って良かったと思うことを教えてください。

担当の先生が非常に協力的な方でした。ラインでの情報共有や勉強法のコツ、おすすめの参考文献も非常に役に立ちました。
個人的には続けるという習慣をつけることが大変でしたので、他の受講者の方や先生方のサポートがとても心強く、モチベーションを保ちながら英語学習をすることができました。

5. ご自身の勉強の中でスコアアップに繋がらなかったと思うことや、勉強中に苦労したことがあればお書きください。

・ Writing

論理的に文章を構成する作業が難しかったです。

6. これからTOEFL、IELTSを勉強される方にアドバイスがあればお書きください。

私は英語圏の留学経験もなく、英語学習も義務教育 (中学生から) 始めたので、いわゆる生粋の日本の英語教育を受けた英語学習者です。
日本人が特に苦手とするspeakingとwriting は大学2年生の頃に受験したIELTSは、speaking4.0 writing5.0 でした。
しかし、この講座を受講した後に受けたIELTSは、speaking6.0 writing 5.5 にスコアアップをすることができました。
日本にいながらも、毎日英語に触れる習慣を心がけることで、英語のスコアアップはできると思います。
IELTSは難しいですが、私も更なるスコアアップに向けて励みたいと思います。



IELTS 対策講座の体験談②

LINGO受講者の講座にてスコアアップの役に立った事やご自身の勉強方法についてご紹介します。

Mさん (社会人)

受講講座 : IELTS Course 6.5~7.5

Overall 5.5 (L5.5 R5.5 W5.5 S6.0) ⇒ Overall 7.0 (L6.5 R7.5 W6.5 S6.5)

1. 各セクションについて教えてください。

・ Listening

● 講座内容でスコアアップの役に立ったと思うことをお書きください。

→ 出題パターンを網羅し、設問別の対策・講義内での実践とフィードバックを通じて、Listeningを確実に得点にする力が身につきました。受講前は英語が「なんとなく聞こえる」だったものが、「確実に聞いて回答できる」英語が増えました。

● 講座外にご自身で行ったことをお書きください。

→ 過去問9~14を解き終わってから、シャドーイングを1日1時間、自分に課して継続したこと。1日も欠かさないことで、耳が養われたと思います。

・ Reading

● 講座内容でスコアアップの役に立ったと思うことをお書きください。

→ 講義内で教えていただいた出題パターン別の戦略と、講義教材での実践を通じて、Readingの力が向上できたと思います。また、講義内で目標スコアに対する「確実に正解すべき問題」「(目標スコアを鑑みて)正解できなくても影響がない問題」をそれぞれ説明いただいた。自分で過去問演習を進める際の参考になりました。

● 講座外にご自身で行った事をお書きください。

→ 過去問と講義教材を精読・速読したこと。過去問では問題演習の都度、きちんと講義と同じレベルを目指して精読することで理解度が深まり、少しずつReadingの力が養われたと思います。また、単語を単語集4400のレベルCまで覚えたことで、Readingの力が全体的にあがったと思います。

・ Writing

● 講座内容でスコアアップの役に立ったと思うことをお書きください。

→ 講義内で配布いただいたサンプル回答と、Writingの添削がスコアアップに有効でした。活用・用法が曖昧な語彙を避け、シンプルに書くことを心がけ、サンプル回答と同じレベルで書けることを目指すことでスコアが上がりはじめました。また、添削では自分のWritingの癖を見抜いて都度根気強くご指摘いただいたので、少しずつ自信を持って正解できる表現を身に付けることができました。

● 講座外にご自身で行ったことをお書きください。

→ 講義で配布されたサンプル回答を音読(1課題につき、20~30回程度)して、表現・構成・ロジックのフローを覚えました。特にTask2では、似たテーマで出題されることも少なくないので、サンプル答案のアイデアを活用させていただきました。

・ Speaking

● 講座内容でスコアアップの役に立ったと思うことをお書きください

→ サンプル問題を共有いただいたこと。Section 1~3のそれぞれの設問の粒度や出題頻度の高い分野を理解することで、関連する表現や語彙を対策することができました。

● 講座外にご自身で行ったことをお書きください。

→ 基本的な受け答えは言いよどまずにできていたので、オンライン英会話で語彙・文法・発音のブラッシュアップを図りました。

2. LINGOに通って良かったと思うことを教えてください。

講義内で自習方法をしっかり教えていただいたこと、講座完了後もスコアの状況を踏まえた勉強方法について相談させていただき、勉強方法を見直すことができました。また、小玉先生が常に最新の情報を共有していただいたことも大変良かったです。CDIが始まった時も、いち早く体験レポートやチップスを共有していただきました。

3. ご自身の勉強の中でスコアアップに繋がらなかったと思うことや、勉強中に苦労したことがあればお書きください。

・ Reading / Listening

→ 勉強初期に問題集を色々購入してしまったこと。講座で使用する教材を復習し、過去問を活用(時間内に解ききる練習、間違った問題の原因解明、精読、速読等)すれば、それで十分だったと思います。

・ Speaking

→ 7.0程度で安定していた時期に、さらにスコアを伸ばそうと、回答を丸暗記しようとしてしまったこと。頻出テーマは事前にある程度把握可能なので、語彙・文法・表現で誤りの無い回答を作成し、暗記していたものの、テスト中に思い出しながら話すことで流暢さが落ちてしまった。

4. これからTOEFL、IELTSを勉強される方にアドバイスがあればお書きください。

英語は投入時間量がものをいう試験だと思います。ただ、愚直に勉強してもスコアは伸びないので、各セクションの取り組み方を十分に考えて、準備をする必要があると思います。受講を通じて、L, R, Wの戦略・方法論を学んだことは、確実に得点アップへの近道だったと思います。私の周りの留学経験者たちもLingoさんにお世話になっていました。月並みですが、大変な時もあると思いますが、皆さんがんばってください。



IELTS 対策講座の体験談③

LINGO受講者の講座にてスコアアップの役に立った事やご自身の勉強方法についてご紹介します。

Iさん (社会人)

受講講座：受講講座：IELTS Course 7.5

未受験(TOEFL 97) ⇒ Overall 7.5 (L7.5 R8.0 W6.5 S7.0) ⇒ Overall 8.0 (L7.5 R9.0 W7.5 S7.0)

1. 各セクションについて教えてください。

・ Listening

●講座内容でスコアアップの役に立ったと思うことをお書きください。

→一問ずつ丁寧に答え合わせと内容の吟味を行い、また全出題パターンが網羅されている為、それから外れた出題は出ないことに安心感を持ってました。

●講座外にご自身で行った勉強で役立ったと思うことをお書きください。

→受講前から続けておりましたが、自分の興味のあるトピック (IELTSやTOEFLなどのテスト用の音源ではありません。) でオンラインでDLできる音源を通勤中に聞いていました。講座が始まってからは、オフィシャルガイドで講座で使われなかったセクションを追加でやる程度でした。

・ Reading

●講座内容でスコアアップの役に立ったと思うことをお書きください。

→キーワードを拾いながら、該当する設問と文章とをつじつまを合わせて回答する仕組みを理解できたため、効率的だと感じました。

答え合わせの時に文章も丁寧に解説頂けるため、理解に漏れがなく、パターンを一通り理解すれば後は反復練習に専念できました。

●講座外にご自身で行った勉強で役立ったと思うことをお書きください。

→講座が始まる前は、自分の興味のある分野の英語の書籍 (テスト用のものではなく、一般のもの。) をKindleで読んだりしていました。

講座が始まってからは特にそれ以外のことはしていません。GMAT用の単語帳は、平行して使っていました。

・ Writing

●講座内容でスコアアップの役に立ったと思うことをお書きください。

→下手に難しいアイデアや言い回しを避け、極力シンプルな文体、文法、イディオム、単語に絞った書き方に専念するようご指摘頂きました。覚えておくべき内容がシンプルなものとなり、添削を受ける度に上達していくことが実感でき、本番二回目での自己最高点 (7.5) につながったと思います。

●講座外にご自身で行った勉強で役立ったと思うことをお書きください。

→講座以外には特に何もしていません。一般的な社会問題を簡素な分量で考えることのできる教養が大切だと思います。

・ Speaking

●講座内容でスコアアップの役に立ったと思うことをお書きください。

→講座の中では一度軽く練習をした程度でした。

オンライン英会話で事前にいただいた出題事例を練習することで、本番も落ち着いて回答できたかと思います。

●講座外にご自身で行った勉強で役立ったと思うことをお書きください。

→DMM英会話で、当講座で配布された問題を用いて、Mockテストをやっていました。自分が話す方が主体となるため、ネイティブは使っていません。

2. LINGOに通って良かったと思うことを教えてください。

少人数で受講できるため、不明な点など遠慮なく講師とやり取りできました。また、短期集中のため、忙しい社会人にとって、受講日 (土曜日) 5時間に集中し、日曜に復習、平日は日に1~2時間事前課題に費やすという効率のよいパターンを自分で築くことができました。

3. ご自身の勉強でスコアアップに繋がらなかったと思うことや、勉強中に苦労したことがあればお書きください。

・ Listening

→スコアアップにつながらなかったと思ったことはありませんが、イギリス (やまれにオーストラリア) のアクセントのため、北米のアクセントに慣れていて私にはしばらく違和感があり、慣れるのにしばらく要しました。

・ Reading

→講座中にカバーする単語はほぼ知っているものでした。時間内に効率よく解ききるスピード感・割り切りが大事だと思います。

・ Speaking

→あまり冗長に難しく自分を説明しすぎず、ある程度脚色・デフォルメしてでもバツサリと、シンプルに言い切るようにした方がよいと思います。

・ Writing

→はじめは、経験値が逆に難しい文章やトピックを説明しようとする風に文章を書いてしまい結果として読みにくいものになってしまうなど、深く考えてしまう癖からぬけるのに苦労しました。

4. これからTOEFL、IELTSを勉強される方、留学を目指す方にアドバイスがあればお書きください。

・予備校利用前に、単語、Listening能力、Speakingの基礎体力をつけておいた方がよい。

自分のレベルにあった単語帳、オンラインのListening素材、オンライン英会話などを隙間時間を活用してコツコツ続けておくことが重要。

・IELTSは、イレギュラーな出題はほとんどないため、予備校受講を通じてテストの構造・特性を把握し、LINGOの指導以外のことに手を出さず、同じことを反復した方がよい結果につながる。TOEFLも同様と思われる。

・Personal Statementに限らず、推薦状、Application上の設問への回答、面接準備にはかなりの時間を要するし、独断では判断しない方がよいものが多いため、時間と費用がよりかかるといった方がよい。そのため、テストものは短期的に集中して通過できることが大切。



IELTS 対策講座の体験談④

LINGO受講者の講座にてスコアアップの役に立った事やご自身の勉強方法についてご紹介します。

〇さん (社会人)

受講講座 : IELTS Speaking 7.0

Overall 6.5 (L6.0 R7.5 W6.0 S6.0) ⇒ Overall 7.0 (L7.0 R8.5 W6.5 S6.5) ⇒ Overall 7.5 (L6.0 R9.0 W7.0 S7.0)

1. 講座内容でスコアアップの役に立ったと思うことをお書きください。

・ Writing

ライティングについては手を動かして書くということを楽しみたかった、毎日15分でLINGOのサンプル文を音読するに留まりました。結果的に7.0に辿り着いたため、私にとっては比較的楽な対策で済みました。

・ Speaking

スピーキングについては一定の話をできる自信はあったものの、なかなか6.5の壁を破れませんでした。LINGOの講座の受講後に6.5で安定、最高の7.0に辿り着いたため、試験官が好むアカデミックな回答の雰囲気をもっと早く学べば良かったと感じました。

・ その他

他の予備校は全4セクション別で日程・料金が設定されていることが多く、全ての授業に出席することが難しいとともに料金も高額でしたが、LINGOの場合は週一回を予定するのみで3セクションを網羅できたとともに料金も低額でした。2, 3ヶ月で終了できる期間も適当でした。

2. 講座外にご自身で行った勉強方法などについてお書きください。

英語は個人的に勉強というよりもスポーツに近いと感じており、効率的な近道はなく、愚直に練習を継続する他に手段はないと感じました。

そのような中で基礎体力のベースがあるとないとで効率が異なるため、初めの3ヶ月間(300時間)でTOEFL英単語3800の8割の暗記、TOEIC文法参考書の暗記(4周・40時間)に徹したことは良かったと思います。典型的な単語→文法→リーディング・リスニング→ライティング・スピーキングという順序が良いと感じました。

3. ご自身の勉強の中でスコアアップに繋がらなかったと思うことや、勉強中に苦労したことがあればお書きください。

スコア変化という意味においてはノンネイティブ講師が中心のDMMを半年以上継続してもアップしませんでした。後のインタビュー対策を考慮すると意味はあったと思います。

4. これからTOEFL、IELTSを勉強される方にアドバイスがあればお書きください。

初めに最も基礎的なベースとなる単語を一気に片付けると良いと思います。

どのセクションを練習するにせよ、単語を調べる時間は省けるようになるため、多少の時間の貯金はできるかもしれません。

L, Rの解法、W, Sの技術を練習するために私にとっては予備校は非常に有意義でしたが、頼りすぎではいけません。